

学年	(1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) (11) (12)
組	(1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) (11) (12) (13) (14) (15) (16) (17) (18) (19) (20)
番号 10位	(1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (0)
番号 1位	(1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (0)
氏名	

I 生きて働く知識・技能

1	(1) (2) (3) (4) (5)	<input checked="" type="radio"/>
2	(1) (2) (3) (4) (5)	<input checked="" type="radio"/>
3	(1) (2) (3) (4) (5)	<input checked="" type="radio"/>

4	(1) (2) (3) (4)	<input checked="" type="radio"/>
5	(1) (2) (3) (4)	<input checked="" type="radio"/>
6	(1) (2) (3) (4) (5)	<input checked="" type="radio"/>

II 活用・評価する力 (選択式)

1	(1) (2) (3) (4) (5)	<input checked="" type="radio"/>
---	---------------------	----------------------------------

2	(1) (2) (3) (4) (5) (6)	<input checked="" type="radio"/>
---	-------------------------	----------------------------------

III 活用・評価する力 (記述式)

1	(1) (2) (3) (4)
---	-----------------

記述式問題 正答例

(正答例1)

手順通りに求めた数から10をひいて5である。

(正答例2)

手順通りに求めた数を5でわって2をひく。

正答の条件 条件A Bまたは条件A Cを満たしているものを正答とする。

条件A 手順通りに求めた数を基にすることが書かれている。

条件B 10をひいて5であることが書かれている。

条件C 5でわって2をひくことが書かれている。

採点基準

① 条件を1つも満たしていないが無答ではない。

② 条件Aのみを満たしている。

③ 条件Bのみを満たしている。

④ 条件A B又は条件A Cを満たしている。
(無答のときはマークしない)

<参考> H28 全国学調 解説資料 P.115~119
数学B 6

http://www.nier.go.jp/16chousa/pdf/16kaisetsu_chuu_suugaku.pdf

学年	(1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) (11) (12)
組	(1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) (11) (12) (13) (14) (15) (16) (17) (18) (19) (20)
番号 10位	(1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (0)
番号 1位	(1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (0)
氏名	

I 生きて働く知識・技能

7	<input checked="" type="radio"/> (2) (3) (4)
8	(1) (2) <input checked="" type="radio"/> (4) (5)
9	(1) <input checked="" type="radio"/> (3) (4) (5) (6)

1 0	(1) (2) (3) <input checked="" type="radio"/>
1 1	<input checked="" type="radio"/> (2) (3) (4)
1 2	<input checked="" type="radio"/> (2) (3) (4) (5) (6)

II 活用・評価する力 (選択式)

3	(1) (2) (3) (4) (5) <input checked="" type="radio"/>
---	--

4	(1) <input checked="" type="radio"/> (3) (4)
---	--

III 活用・評価する力 (記述式)

2	(1)
---	-----

記述式問題 正答例

(解答類型1)

2回目の調査結果では、落とし物が1学級だけ極端に少ないから平均値が下がっているだけで、他の学級の落とし物の状況がよくなっているとは限らないから、1回目より2回目の方がよくなっているとは言い切れない。

(解答類型2)

2回目の調査結果では、落とし物の個数が0個以上3個以下の学級が1学級あるけれど、それを除けばグラフの形は大きく変わっていないから、2回目の方がよかったとは言い切れない。

(解答類型3)

落とし物の個数が24個以上27個以下の学級は2回目の方が1学級多いから、2回目の調査結果の方がよかったとは言い切れない。

正答の条件 条件A Dまたは条件B Dまたは条件C Dを満たしているものを正答とする。

条件A 2回目の調査結果では、落とし物が極端に少ない学級があるから、平均値が下がっていることが書かれている。

条件B 1学級を除くとグラフの形がほとんど変わっていないこと、最頻値が変わらないこと、中央値が含まれる階級が変わらないことのいずれかが書かれている。

条件C 落とし物の個数が24個以上27個以下の学級が増えていることが書かれている。

条件D 1回目の調査結果より2回目の調査結果の方が、必ずしもよくなったとは言い切れないことが書かれている。

採点基準 条件A Dまたは条件B Dまたは条件C Dのうち

- ① 条件を1つも満たしていないが無答ではない。
- ② 条件Dのみを満たしている。
- ③ 条件A または条件B または条件Cのみを満たしている。
- ④ 条件を2つすべて満たしている。
(無答のときはマークしない)

学年	(1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) (11) (12)
組	(1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) (11) (12) (13) (14) (15) (16) (17) (18) (19) (20)
番号 10位	(1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (0)
番号 1位	(1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (0)
氏名	



I 生きて働く知識・技能

1 3	(1) (2) (3) (4) (5) (6)
1 4	(1) (2) (3) (4) (5) (6)
1 5	(1) (2) (3) (4) (5) (6)

1 6	(1) (2) (3) (4) (5) (6)
1 7	(1) (2) (3) (4) (5) (6)
1 8	(1) (2) (3) (4) (5) (6)

II 活用・評価する力 (選択式)

5	(1) (2) (3) (4) (5) (6)
---	-------------------------

6	(1) (2) (3) (4) (5)
---	---------------------

III 活用・評価する力 (記述式)

3	(1) (2) (3) (4)
---	-----------------

記述式問題 正答例

(解答例1 条件ABCをみたまもの)

ア
冷蔵庫Bと冷蔵庫Cについて、使用年数と総費用の関係から連立方程式をつくり、それを解いて使用年数の値を求める。

記述が以下のように不十分でも
正答として構いません。
「方程式をつくり、使用年数を求める」

(解答例2 条件DEFをみたまもの)

イ
冷蔵庫Bと冷蔵庫Cについて、使用年数と総費用の関係を一次関数のグラフに表して、その交点の座標を読み取り、使用年数の値を求める。

記述が以下のように不十分でも
正答として構いません。
「グラフをかいて、交点の座標を読み取る」

正答の条件 条件ABCまたは条件DEFを満たしているものを正答とする。

- 条件A 記号アを選んでいる。
- 条件B 方程式を解くことが書かれている。
- 条件C 使用年数の値を求めることが書かれている。

- 条件D 記号イを選んでいる。
- 条件E グラフに表すことが書かれている。
- 条件F 使用年数の値を読み取ることが書かれている。

採点基準 条件ABCまたは条件DEFのうち

- ① 条件を1つも満たしていないが無答ではない。
 - ② 条件を1つ満たしている。
 - ③ 条件を2つ満たしている。
 - ④ 条件を3つすべて満たしている。
- (無答のときはマークしない)